

令和 6 年度

第 1 回

三鷹市健康福祉審議会 会議録（要旨）

1 日 時	令和6年6月3日（月）午後7:00～8:15
2 会 場	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ 3階 福祉センター会議室
3 出席委員 (18人)	【会場参加】 宇井義典（会長）、和田敏明（副会長） 影山悦子、苗村深、有江典子、嶋田正和、内原正勝、五島博樹、星野博忠、竹内美佐子、沖野由紀子、香川卓見、新津健朗、飯塚喜弘、黒川晴美 【オンライン参加】 仲佐正生、神崎恒一、田原なるみ
4 市側出席者 (14人)	河村孝（市長） 小嶋義晃（健康福祉部長）、隠岐国博（健康福祉部調整担当部長）、木村祐介（地域福祉課長）、立仙由紀子（障がい者支援課長）、香川稚子（障がい者相談支援担当課長）、鈴木政徳（高齢者支援課長）、竹内康真（介護保険課長）、白戸謙一（健康推進課長） 近藤さやか（子ども政策部長） 近藤淳哉、渡邊亮太、山口桃子、池田辰哉（地域福祉係）
5 会議の公開 ・非公開	公開
6 傍聴人数	1人
7 会議次第	1 委嘱状伝達 2 委員自己紹介 3 会長及び副会長選出 4 会長及び副会長挨拶 5 市長挨拶 6 職員紹介 7 報告事項 （1）三鷹市健康福祉審議会の位置づけ及び役割について （2）令和6年度健康福祉部及び子ども政策部関係事業の概要について 8 協議事項 三鷹市健康福祉総合計画2027の策定について 9 その他
8 資料	【配付資料】 （1）令和6年度第1回三鷹市健康福祉審議会次第 （2）三鷹市健康福祉審議会委員名簿（第13期） （3）令和6年度第1回三鷹市健康福祉審議会席次表 （4）第三期三鷹市障がい者（児）計画 （5）三鷹市高齢者計画・第九期介護保険事業計画 【事前送付資料】 （1）【資料1】令和6年度 健康福祉部・子ども政策部 組織図・関係事業の概要（施政方針抜粋） （2）【資料2】「三鷹市健康福祉総合計画2027」の策定に向けて

[開 会 (午後7時00分)]

1 委嘱状伝達

省略

2 委員自己紹介

省略

3 会長及び副会長選出

省略

4 会長及び副会長挨拶

省略

5 市長挨拶

省略

6 職員紹介

省略

7 報告事項

(1) 三鷹市健康福祉審議会の位置づけ及び役割について

【健康福祉部調整担当部長】

(口頭で報告)

(質疑応答なし)

(2) 令和6年度健康福祉部及び子ども政策部関係事業の概要について

【健康福祉部長】【地域福祉課長】【障がい者支援課長】【高齢者支援課長】

【介護保険課長】【健康推進課長】

【子ども政策部長】

(事前送付資料(1)に沿って報告)

(質疑応答)

【委員】 産後ケア事業について、今年度から訪問型というのが三鷹市助産師会等に委託となりました。生後1歳未満の世帯に訪問すると、生後4か月未満に限らず、育児不安を抱えている方が多いということが分かり、産後ケア事業が周知されていないことに気づきました。切れ目のない事業を引き続き実施していただくに当たり、ぜひとも周知の取組をお願いします。

【子ども政策部長】 今回、3月の当初予算で認めていただき、周知については、3月末頃の数日から始まったため、4月の実績は確かにあまり伸びていません。一方で、既に産後ケアの決定承認を通知させていただいた方で、まだ利用が可能な方には個別に案内文を送付していますので、5月になって少し伸びてきているということも聞いております。引き続き周知に努めるとともに、限定してではなく、どなたでも年齢さえ合えば申込み可能ということもご案内していきたいと思います。ホームページや市報でもご案内をしています。

【委員】 学童保育所待機児童ゼロの継続等に向けた取組について、学童の対象というのは何年生までですか。

【子ども政策部長】 学童は小学校1年生から3年生までと、障がいがある方については4年生までが対象となっております。

【委員】 小学校3年生までということですが、小学校6年生まで広げるというような考えはありますか。

【子ども政策部長】 年齢、対象学年の拡充については、一定程度、ご要望があると承知しておりますが、今回、ようやく待機児童がゼロになったという状況のため、障がい児の方の更なる学年の拡充等を先行し、入所の状況を見ながら検討していきたいと考えております。

8 協議事項

三鷹市健康福祉総合計画2027の策定について

【地域福祉課長】

(事前送付資料(2)に沿って報告)

【健康福祉部長】 若干、補足いたします。健康福祉総合計画は今後4年間の計画を策定しますが、策定スケジュールにあるように、この健康福祉審議会においてもご意見をお伺いしながら取り組んでいきたいと考えています。最終的には来年2月に予定の健康福祉審議会において諮問させていただき、答申をお願いする予定です。

また、健康福祉審議会ではその時点の最新の情報を提供いたしますので、いろいろなご意見をいただければ幸いです。

(質疑応答)

【委員】 三鷹市において、三鷹市の年齢分布での人口動態は把握していますか。

【健康福祉部長】 企画部で人口推計を算出していますので、その情報を参考に健康福祉総合計画に織り込んでいきたいと考えています。

【委員】 三鷹市基本構想の中に、目標年次がおおむね2050年を目標と記載がありますが、ニュース等を見ていると、人口が更に減っていき地方の自治体が立ち行かない状態になると思います。このような状況で三鷹市はどのような位置づけになるのでしょうか。

【健康福祉部長】 三鷹市は現在約19万人いますが、2030年をピークに19万787人、2050年においては18万6,175人とほぼ横ばいの推計です。若干、高齢者人口が増えていきますが、その点も踏まえ基本構想が立てられていますので、健康福祉総合計画としては今後の4年間の計画をしっかりと立てていきたいと考えています。

【委員】 横ばいということですが、日本は特殊出生率が低く、諸外国からも日本の急速な人口減少が指摘されています。それでも横ばいという状態で将来の見通しを立てて良いのでしょうか。

【健康福祉部長】 おっしゃるとおり、今、日本というのは人口減少社会になっています。一方で、三鷹市の東京都内という地理的な状況を踏まえると、おおむね今の人口は維持できるのではないかと推計しています。

【会長】 首都圏に日本中から人口が集中しているという報道もありましたので、それが続けば三鷹市はそこまで人口が減らないかもしれません。

9 その他

(1) 新型コロナウイルスの発生状況について

【委員】 三鷹市医師会では、市内の各医療機関から、1週間ごとにまとめて新型コロナウイルスやインフルエンザの発生状況を報告いただいています。例えば、5月19日から25日の1週間ですと、新型コロナウイルスの陽性者が177名、インフルエンザは7名となっています。インフルエンザは一時期に比べて減っていますが、新型コロナウイルスは横ばいから少し増加傾向にあり、昨年度も6月から7月にかけて増えるような傾向であったため、今年度もまた同じような状況になると考えています。十分お気をつけいただければと思います。

また、新型コロナウイルスは2～3年前に比べると大分弱毒化していて、高齢者についても軽症の方が多いですが、重症化して肺炎になり命を落とす方もいますので、感染対策は続けていく必要があると思っております。

【委員】 新型コロナウイルスについて、私の印象でも軽症の方が非常に多いですが、中には重症の方がいらっしゃるのと、報告数よりも実数はかなり多いので、177名という三鷹市の陽性者の報告よりもその数倍の陽性者がいるのではないかと想定されます。施設においても感染者が増えております。定点報告になってしまったため、国からの報道があまり出ておりませんが、現実には休日診療所でも陽性者が増えてるため、十分にお気をつけください。

(2) 次回の予定

令和6年度第2回三鷹市健康福祉審議会は、令和6年8月21日（水）に開催予定

[閉 会（午後8時15分）]